

赤沼田天保ヒノキ希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局・岐阜森林管理署
所在地	岐阜県下呂市
面積	3.25ha
設定年	昭和37年4月1日設定、平成29年4月1日変更
保護林の概要 (設定目的)	天保年間に植栽されたヒノキ人工林で、旧名古屋営林支局管内の国有林では最も古いものである。学術上及び施業上の観点からも非常に貴重なものであることから保護を図る。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和7年度
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・森林概況調査/森林詳細調査 ・樹木の生育状況調査、病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況調査 ・その他の調査等 聞き取り調査
調査手法	<p>森林概況調査として調査ルートを設定し、林分の発達段階や病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況等の森林の概況を把握する。</p> <p>森林詳細調査として調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測する。</p>
結果概要	<p>林内巡視や遠望の結果、大規模な変化は見られず、保護林内の環境は保たれている。当保護林は遊歩道となっているが、人為的かく乱も確認できなかった。</p> <p>ニホンジカやイノシシなどによる食害や林内のかく乱などもない。</p>